

2024年木津川川ガキ団 参加者募集！

2024年4月1日

受付開始です！

詳しくは下をご覧ください

◎木津川で、楽しく安全に遊びながら、生き物や川を調査します。
魚とりの好きな親子、川で遊びたい親子。みんな集まれ！



- 活動場所 木津川流域センター・開橋、萩の谷川、正天川（木津川市）、
淀川河川公園背割堤地区さくらであい館(八幡市)、和東川など木津川と支流各地
- 2024年活動日と活動予定（各回原則13時30分～16時実施）
5月6日（月祝） 木津川流域センターでオリエンテーションと萩の谷川（予定）で魚とり
6月9日（日） 正天川（木津川市）で魚とり
7月15日（月祝） 開橋木津川（木津川市）で魚とり（予定）
8月4日（日） 上流支流の和東川で川遊びと魚とり
9月8日（日） 三川合流さくらであい館&木津川で魚とり&川遊び
10月14日（月祝） 修了式・ジュニア河川レンジャー認定式、萩の谷川で魚とり
★なお各回、活動場所は安全を最優先したいので変更する場合があります。参加者には都度連絡します。
- 参加人数 親子15組（保護者も参加が必要・全6回参加できる方・先着順）
- 参加費 無料
- 持ち物 魚とりの網、入れ物、水に入っても脱げないウオーターシューズ、帽子、着替え、
飲み物、レジ袋（ゴミ拾い用）、マスク（個々の判断に任せます）、自分に合った熱中症対策。
その他活動に必要なものはその都度連絡します。

ゴミ拾いご協力をお願い⇒川で活動するとごみの多さに驚かされます。特にプラごみは太陽光などで細くなって川や海に広がり、マイクロプラスチックとして生物が有害物質とともに体に取り入れます。少しでもプラごみを川から減らしましょう。活動中、自分で持ち帰って処分できる範囲と量でゴミ拾いを。レジ袋1枚程度、みんなの力で木津川と下流の環境を良くしよう。

申込先 → 淀川管内河川レンジャー事務局・中央流域センター

QRコードは淀川河川レンジャーHPです。「参加者募集中」のコーナーから「木津川川ガキ団」を確認。団員募集フォームから申し込みしてください！



4月1日より受付開始です！

お問い合わせ：TEL 072-861-6801（平日9時～17時）



木津川管内河川レンジャーアドバイザー 田中実知世

木津川管内河川レンジャー 赤島涼子

Q.木津川川ガキ団って何するの？

A. 木津川で、楽しく安全に遊びながら、生き物や川の調査をします。魚とり、砂がいっぱいの木津川で土木工事あそび、水辺の安全のためにライフジャケット着用体験など、色々な事に挑戦します。

Q. どこで活動するの？

A. 木津川とその支流です。開橋右岸や三川合流、各支流など、子どもたちが安全に活動できる場所をおもなフィールドにしています。



Q. 服装・網は何がいの？

A. 右は一例です。網はかまぼこ型の枠が魚とりに最適です。帽子、手足を保護するラッシュガードやレギンス（速乾素材が◎）。水の中で脱げにくいウォーターシューズ、靴の中に入った砂から肌を守る靴下。靴は運動靴・上履きのお古でもOK。長靴の場合はヒモでしめられるものを。



Q. ライフジャケットは必要？

A. 河川レンジャー活動では安全のために国からライフジャケットを貸っています。自分の体に合ったマイライフジャケットがある人は持参してください。



Q. とった魚は持ってかえれますか？

A.原則その場で逃がしますが、家で大切に飼育する体験も大事です。なお特定外来生物は、法律で移動や飼育が禁止されているので注意が必要です。

Q. 活動には子どもだけで参加してもいいの？

A.必ず親子で参加してください。親も川に入ります。

Q. その他にどんな活動をしているの？

A. 「木津川展」や「水辺活動の発表」「京都環境フェスティバル」など川や自然について地域に発信したり、同じ興味を持つ同世代の仲間と交流しています。

A. 木津川上流の依那古体験隊との交流で木津川の源流に行く活動も参加可能です。木津川について多角的に学び、仲間の輪を広げています。



Q. 河川レンジャーって何？

A. 川に親しむ活動をおこない、川と地域住民を結ぶ役目をしています。国土交通省淀川河川事務所に任命を受け、支援のもと活動しています。

5月6日の集合場所：木津川流域センター

木津川市山城町 国道24号線沿い 開橋交差点を南へ

相楽中部消防組合消防本部山城出張所の南隣 駐車場あります

(河川レンジャーのブルーののぼりが目印！)

